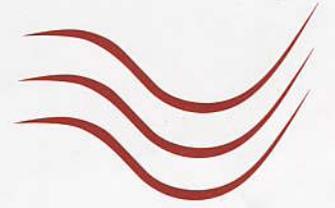




TAISEI
JUNIOR-SENIOR
HIGH SCHOOL

泰星

TAISEI



CONTENTS

- ◆ 会長あいさつ
- ◆ 校長あいさつ
- ◆ 同窓会活動報告
- ◆ 四校会連絡会報告
- ◆ 卒業生は今…
同窓生にきく
おすすめの店
- ◆ 泰星学園は今…
先生方のあいさつ
進学状況
- ◆ 夢のあと…
クラブ活動試合結果
- ◆ 同窓会総会のお知らせ
- ◆ 事務局より

第10号

発行元 泰星学園同窓会事務局
〒810-0032
福岡市中央区博国1-10-10
TEL (092) 715-9094
泰星学園事務局
TEL (092) 712-7181
FAX (092) 716-5036
製作 本多綜合印刷株式会社

泰星学園同窓会会報



名誉会長挨拶

泰星学園理事長・校長

曾根 忠明

人が人をどう受け止めるかによって人の世はどのようにでも変わります。同じ国の中で、お互いほとんど意識することなく仲良く生活していた人々が、何かをきっかけにお互いに虐殺を繰り返すような対立関係になったり、仲良くつきあっていた国が、境界線問題をこじらせて戦争をはじめたり、というように関係が急激に悪化する場合があります。仲良くしている人間とけんかしている人間、平和に暮らしている人間と銃で殺し合っている人間が同じ人間だというのが不思議に思えるくらいの変わりようです。人間の心はどうしてこんなに移ろいやすいのでしょうか。なんとも不思議です。

しかし、考えようによっては、その不思議さのおかげで、この殺伐とした今の世も大きく変わることを期待出来るのかも知れません。

今はいがみ合いの多い世の中ですが、やがてこれが一つにまとまって行くのかも知れません。その意味では、拡大EUの実現は、人はここまで変わり得るのだということを示してくれました。あの地域の人々もかつていがみ合った時代があったのです。しかし、人々はその対立の中から一致への道を見つけ、未来に向けて壮大な実験を始めました。EUからユーロ、そして拡大EUへと一歩いっぽと歩みを進めてきました。拡大EUを実現させた人々のこの大人の姿は、世界の人々が学ばなければならぬ姿でしょう。

拡大EUの実現は、人間世界はいつか一つになり得るのだということを示しています。もちろん拡大EUもこのままそんならいくとは思えません。大きくなればなるほど大きいが故の悩みをかかえることでしょう。分裂の危機を経験するかも知れません。これから先も離合集散を繰り返す、その度により強い絆で結ばれるようになってゆくのだらうと思います。

拡大EUの出現は、泰星同窓会にとっても大いに参考になる出来事のように思えます。人が人を受け入れる。泰星同窓会も歴史とともに人の数が増えます。

より強固な絆で結ばれることが必要となるでしょう。拡大EUに学ぼうという所以です。泰星同窓会がますますの発展を心よりお祈りいたします。



会長挨拶

松尾 秀夫

21世紀はバラ色の時代への入口として考えられていたが、昨今の世情は日本も含め世界中がいろんな問題で衝突し、よく前に進まない状況です。その中で日頃から泰星同窓会の皆様も企業あるいは、個人として泰星学園校歌の心を忘れずに、それぞれの場で活躍のことに推察いたします。

私達が住んでいる街福岡は、アジアのゲートウェイとして、自他共に認められアジアとの観光相互交流・世界に向けたイベント都市の情報発信し、成果を上げる等活力のある街としての推進を図っています。

又、祭りも盛大に行われ、特に5月の「福岡市民の祭り博多どんたく港まつり」や7月の「博多祇園山笠」の盛り上がりで市内に大きなエネルギーが放出されます。このエネルギーを受ける7月開催の泰星学園同窓会の皆さんも、一緒に盛り上げたいと思っております。こそって参集下さい。

商業都市福岡、都市型観光地福岡、イベント都市福岡として今、新たに活動を始めるようとしています。

それは、昨年11月、市、商工会議所、団体、企業のトップ40名で構成された官民一体のビジターズ、インダストリー推進協議会です。

内容は、集客産業の振興、都市の魅力発信、集客力の向上、ホスピタリティの醸成、市民・文化の向上など、各界各層の垣根を越えた取り組みです。

その上で我が国のグローバル観光戦略に呼応し本市の「おもてなしの心に満たされた国際集客文化都市」づくりを進めるため、あらゆる分野においてビジターズ、インダストリー（集客産業）の振興を図り、集客力向上を目指すことになっております。まさに福岡市発展のための取り組み改革です。

泰星学園同窓会としても、マンネリを打開し今後ますますの発展を築く為改革を進める必要があると思っております。

又、発展の為に若い人の力が是非必要です。どうか、泰星学園、並びに泰星同窓会の共生に皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

同窓会
活動報告

平成15年度同窓の集い

平成15年7月12日(土)午後6時より博多パークホテルにて本年度担当幹事 34・44・54期生の企画運営によって開催されました。

松尾同窓会会長の挨拶で始まり、総合司会八尋氏(第11期卒)の進行で議長竹田氏(第11期卒)を選出、議事に移り、市川氏(第10期卒)の説明で決算、予算報告がなされ承認されました。

また、監査報告は監事代行として中島氏(第10期卒)によって行われました。

平成15年度事業計画、予算案も全員一致で承認され、引き続き記念写真撮影、懇親会に入り、あたたかい雰囲気のもとでゲームなどの催しが行われました。

来賓の高山先生、上野先生、原澤先生、和田先生らと和気あいあいの中、楽しい時を過ごす事ができました。

東京支部の報告

東京支部の活動は年一回ですが、総会を行っています。

15年度も10月4日に秋葉原ワシントンホテルにて行い21名が集まり楽しく過ごしました。

2次会は銀座のクラブで行い榊先輩に大半を出費していただきました。

本部からも田中氏・大串氏・八尋氏が来られ

東京の出席者も富塚会長、富来神父など出席されました。

今年は、校長も来られる予定ですので、東京地区の方、ぜひ出席して下さい。



泰星学園同窓会事務局の連絡先です。
切り取ってお使い下さい。

キトリ

泰星学園同窓会事務局

〒810-0032 福岡市中央区博多1-10-10
TEL (092) 715-9094 (直通)

泰星学園事務局

TEL (092) 712-7181 FAX (092) 716-5036

同窓会ホームページ

<http://www15.ocn.ne.jp/~taiseiob/>

同窓会メールアドレス

taisei-dousoukai@isis.ocn.ne.jp

四校会連絡会報告

第21回イエスス会校同窓会連絡協議会(JJHAF)会議報告

平成15年5月24日(土)泰星学園同窓会の主催で開催されました。松尾会長の開会の挨拶の後、議事に入りました。

2003年1月21日より4日間インドのカルカッタにて開催された、イエスス会同窓会連合会世界大会に参加された、広島学園(翠友会)副会長南上正和氏より報告があり、参加者約35カ国、400名と大会主題「人間の尊厳の追求」をもとに会議がおこなわれ、次回は2009年アフリカ、ナイジェリアで開催されると報告がありました。引き続き各校の現状報告があり、泰星同窓会より八尋副会長が学校との関わりについて、奨学金制度、部活動の補助、等々の活動を報告されました。

次回開催を栄光学園主催で開催予定を決定して会議を終え、引き続き懇親会に移り、来賓の曾根校長、久保同窓会顧問、ほかの方々の参加を頂き、和やかなうちに無事会議を閉会しました。

卒業生は今…

第10回の登場は、第5期卒の上杉鷹雄さんと第26期卒の山本泰久さんです。



第5期卒の上杉鷹雄さん

活魚・生そば 杉庵 会長

〒813-0062
福岡市東区松島3-16-11
TEL 092-611-7284

◆遅刻はしょっちゅうでした…でも

2次募集で泰星に入った私は、家業の豆腐屋の手伝いをしながら高校生活を送りました。皆さんもご存知のとおり、朝が早い職業です。毎朝、日銭を稼ぐために私も豆腐を売りに出されました。ですから、学校にはいつもぎりぎりや遅刻といった具合でした。

当時から印象としては、きびしい学校だったと思います。何かあるたびに退学者が出てたと思います。

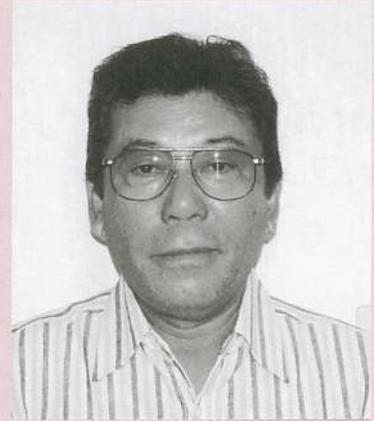
思い出の中でも、柔道部をつくった事は忘れられません。7~8人で創部。

友人の紹介もあって近くの道場に練習にかよってました。

私は比較のおとなしいほうでしたが、何かするときの情熱は人一倍ひめていました。

いつもクラスや学年の代表的立場をおおせつかることが多かったように思います。

今考えれば、てれくさいようにも思いますが、何事にも前向きに取り組んでいく姿勢は、そんな生活の中から生まれたように思います。



◆いろいろな人との出会いが育ててくれた

今現在、創業37年のそば屋・杉庵の会長をしておりますが、決して平たんな道りではなかったのです。

高校、大学の友人、代議士になられた先生方との出会いが私をここまで導いてくれたのだと思います。

もちろん、家族の支えなしでは、それも薄っぺらかったのだと思います。今は亡き妻の支えがあってこそ、多くの友人や恩師に恵まれたのだと思います。「コツコツ、一步ずつ」をモットーに、今までの多くの人々の恩に報いるべく、社会に貢献、奉仕していきたいと考え、様々な活動に積極的にかかわっています。

第26期卒の山本泰久さん

山本動物病院 院長

〒814-0161
福岡市早良区飯倉5-21-27
TEL 092-864-2411

◆学園生活の思い出

印象深い出来事はたくさんありますね。私は2次募集で入学したのですが、友人の中にも2次で入った人が多かったように思います。

1学年1クラス（卒業時には28名までに減っていました）には驚きました。

ちょうど学園の変革の時期とあいまって、刺激的なイベントが次から次へと行われたと思います。

文化祭の時には“お化け屋敷”を一生懸命つくった思い出があります。

けっこういいイベントが出来たと思いますが、それにまつわる校舎ぶちぬき

事件など忘れてませんね。詳しくは当時の先生に聞いて下さい（笑）

とにかくあの当時は、多くの個性的な先生方にも恵まれ、楽しい高校生活が送れました。



◆獣医師をめざして…そして今

2浪ののち、北里大学獣医学部に入学、卒業。現在早良区で開業しています。

獣医師になった要因は、浪人時代に飼っていた犬の病気がきっかけで、平尾のある獣医師さんと知りあったのが転機になりました。命の大切さ、人としての生き方、様々なお話をして頂き、私を導いてくださったことが、私を変える大きなきっかけとなりました。この方との出会いがなければ、今の私はなかったと思います。

今は苦しいながらも、元気に、地域に根ざした動物のお医者さんを目標に日夜頑張っています。

卒業生は今…

第10回の登場は、第45期卒の福岡竜馬さんです。



第45期卒の福岡竜馬さん

株式会社福岡放送 (FBS) 報道局・アナウンサー

◆ 学園生活の思い出

一言でいって6年間長いようで、短かったと思います。太宰府からの通学でしたが、毎日活気のある学園生活を送ることが出来ました。思い出深い事がたくさんありますが、特に印象にあるのは高一の時の文化祭です。有志12~13人で当日まで学校には内緒で“オカマカフェ”を執行したことです。先生方はびっくりされたことと思いますが、寛容に受け入れて頂き大成功だったことを思い出します。今考えてみれば、泰星には生徒の自由な発想を生かしてくれる自由な校風も数多くあったと思います。そんな中で、多くの友人と知り合えたことは僕の誇りです。



◆ けっこう真剣に学びました

いろんなことに一生懸命になった時代でしたが、周囲には以外とまじめに勉強している友人たちが多かったと思います。互いに切磋琢磨しながら、次のステップに向かってがんばっていました。日常のスケジュールをこなすだけでなく、学習とは直接関係なく思われることさえ、たとえばトイレそうじなどもけっこう真剣にやっただと思います。そのことが社会人になっても役に立っているんだなーと感じることがあります。学びのエッセンスはわりと身近にあるんですね。

◆ 今の私は…

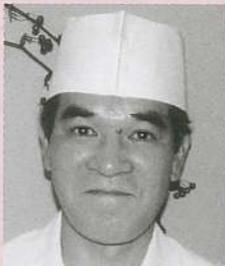
上智大学の理工学部を卒業以来、かなり違う道を選択してしまいました。FBSに入社してマスメディアの世界をかけめぐっています。現在、朝ドキ九州、ズームインサタデー、スポーツ中継など、様々な番組を担当していますが、いつもいろんな場面で勉強させて頂いております。少しでも自分自身の可能性を求めて、前へ前へと進みつづけたいと考えています。

同窓生にきく

おすすめのお店

〈日本料理〉旬の味 南庄 はぎ原

〒814-0031 福岡市早良区南庄2丁目12-19 TEL 092-821-6118



第30期卒の
萩原尚久さん



お店の風景

《料理人の父の影響を受けて》

大学を中退後、京都の割烹“あと村”にお世話になる。15年程の修業ののち現在の場所に京料理の店を開業。長年の経験を生かして、雰囲気の良い、落ち着いた店づくりに取り組む。

料理人にとり“おいしかったよ！”の一言を頂くことがなによりの生きがいを感じる瞬間だとか…。このために毎日働いているようなものと言われる。顔には、やさしさと自信がみなぎっていました。

高校当時の思い出は、もっぱらハンドボール部の部活が印象に残っているようで、弱かったけれど楽しい思い出がたくさんあるそうです。

イス席：15席

座敷：20名程度

・おまかせ料理(夜) 5,000円~10,000円

・弁当(昼) ・会席 1,800円~5,000円

(要予約)

泰星同窓生には来店頂くと、びんビール1本サービス。
“会報見たよ”の一言がキーワードです。

泰星学園は今

先生方のあいさつ



25期卒業 中山信一郎先生 (社会科教諭)



人生とは不思議なものです。私と泰星は何かわかりませんが運命の糸に結ばれているような気がします。34年前中学生だった私は何故か泰星に入学することになったのです。理由は学費が信じられないほど安かったことでしょうか。ほとんど公立高校と同額程度でした。しかも生徒数は1学年47人で3学年あわせても1000人程度の規模でした。1年生は1クラスで2年生は2クラスだったと記憶しています。1年上の先輩に久保さんや高林さんがいました。のちにこの二人の先輩とは母校泰星高校の教壇にも立ちつことになるのです。当時泰星は神学生が多数在学していました。各学年に7~8名の神学生が神学校に寄宿しておりそこから通学していました。久保さんはその神学生で真面目な優等生でした。

当時の校舎は平尾山荘通で、閑静な住宅地の奥にあり目立たない場所にあります。校舎も木造2階建ての古びた洋館建築でしたが、なにぶん生徒が少なく使われている教室はごく限られたところで、その他は生徒の立ち入りは禁止になっていました。ゴーストタウンのような雰囲気でした。

当時の先生方ですが、英語は大守先生、国語は菊地先生、社会は平野先生・中島先生、体育は八尋先生、理科は三善先生、その他は非常勤といったメンバーで生徒数も少数なら先生も少数といった特異な学校でした。

学校生活で印象に残っていることはまず、朝のホームルームで校歌を歌うことです。毎朝校歌斉唱から一日が始まるのです。さらに授業が終わると全員グラウンドに出て遊び、予鈴が鳴ると整列してから教室に入り、それから授業が始まるのです。

とにかく軍事教練を受けているような高校生活でした。何しろ1クラスでしたから担任の先生は専制君主的存在で逆らうことなどできません。

何か問題があるとすぐに退学になるのです。私の学年は47人でスタートしましたが、あまりのスパルタ教育についていけず結局卒業したのは37人でしたから、10人の生徒が退学したことになります。

高校3年になってのことですが、ラサールから山頭校長先生が新校長として泰星に赴任されました。先生は熊のような風貌といたしかくユニークな性格でした。また、化学の土岐先生も同時に泰星に来られ初めての女性教師としてマドンナの人気を集めました。このような変化の時代に泰星に新風が吹きました。まず夏休みに全員泊まり込み勉強合宿が鹿児島指宿で行われました。はつきり記憶していませんが16日間程度泊まり込みでの合宿で、その期間に先生と生徒一対一の口頭試験による期末考査が行われたのです。のちの湯布院合宿の起源となりました。また、西鉄のストの時は全員が学校に泊まり込みでの勉強合宿になりました。その時代にちまたでは福岡に第二のラサール誕生か？という噂が広まりました。この年の文化祭は破天荒でした。お化け屋敷を造ったのですが、学校そのものがお化け屋敷のようなものでしたし、翌年には新校舎を建て替えるということで教室の壁をぶち抜くやらしい放題のお化け屋敷を造ったのです。

新校舎に移ってから、新しい泰星の時代が始まります。当時私は大学に進学していましたが、山頭先生より寮の手伝いをしてくれないかというお話があり、私は泊まり込みのアルバイトをすることになります。当時の寮は現在の中学棟の4階を利用して約20人程度を収容していました。その寮の舎監として夜泊まり込むのです。このアルバイトは1年で終わりました。新しくザビエル寮を建設し寮はそちらに移転することに伴って、山頭校長先生の弟さんの武夫さんが舎監として来られたのです。

また現在の教頭の水谷先生も寮を手伝われるようになりました。それから大学を卒業するまで私と泰星の関係は中断しました。

私は民間企業に就職し大阪にいましたが、福岡に配属が決まり再び地元に戻るようになりました。そんな中で平野先生を通して泰星の社会科の教員にならなかつたというお話が入ってきたのです。

当時、第二のラサールを目指し、発展していく母校の教壇に立つと決意しました。早いものでそのとき以来23年が過ぎました。今思い返せば不思議な縁が私と泰星を結びつけていると痛切に感じます。定年まで後10年という年齢になりました。もう一度初心に戻り、泰星の発展に微力ながら尽力したいと思っています。

31期卒業 吉竹孝介先生 (国語教諭)



31期卒業の吉竹孝介です。教員になる以前は東京の編集プロダクションで雑誌や書籍等の企画編集をやっていました。今から14年前に、国語科の教員として泰星中学高等学校に勤務、現在に至っております。前職の経験があることから、国語教師として生徒相手に授業をする傍ら、企画室付学校広報担当として、泰星のPRに携わる仕事を引き受けております。自分の在学時に比べ、イエス大会の下で敷地の拡張や中学の新設など全く新たな学校として生まれ変わった泰星に、最初は戸惑いもありました。しかし今では、これからの時代に対応した新しいコンセプトの学校として、その将来に大きな可能性を見つ、日々頑張っております。

今の泰星は進学実績も上がり、またミッシェンスクール独特のスマートで上品な校風も相まって、各進学塾や小学生を持つ保護者の間でもたいへん評判のよい人気校となっております。また、後援会とタイアップして毎年行っているキャリアデイ(保護者が講師として教壇に立ちさまざまなキャリアを紹介する企画)や生徒企画のマザーテレサ写真展など、ユニークな活動が新聞などに紹介されたり、生徒会を中心として学校周辺地域の美化活動を行うなど、地域社会での存在感も次第に増しつつあります。

しかし、泰星の良さは、見た目の進学実績やスマートさに限ったものでなく、本質は、一人ひとりの生徒を大切に、その教育姿勢にあります。これは少人数だからこそできる泰星最大のメリットと言えます。ところがそういう中身の部分はなかなか外からは見えません。実績向上が進学校の使命であるのは確かですが、こつた内側にあつて光っている部分をもっと外に向かってアピールし、ナンバーワンとナンバーワンを両方目指す積極性がなければなりません。十代の半ばという最も多感で、最も難しく、そして最も成長する時期を生きる子供達。その子たちが「泰星」という場で過ごすことの真の意味を、教師や親はもとより、より多くの人々に理解、納得してもらおうことが、泰星の教員としての、またOBとしての私の役目だと思っています。

[国公立大学]

大学名	現役	浪人	合計
(国立大学)			
東京大学		2	2
東京工業大学	1	1	2
東京芸術大学	1	1	2
京都大学	1	1	2
大阪大学		1	1
筑波大学	1		1
山口大学	2		2
// (うち獣医)	(1)		(1)
九州大学	5	7	12
九州工業大学	3		3
福岡教育大学	1	1	2
佐賀大学	1	2	3
熊本大学	2	2	4
宮崎大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
鹿児島大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
琉球大学	2	2	4
// (うち医学部)	(2)	(2)	(4)
国立大学計	13	22	35
(公立大学)			
東京都立大学	1	1	2
奈良県立大学	1	1	2
大阪府立大学	1	1	2
公立大学計	1	3	4
国公立大学 総計	14	25	39

[文部科学省所管外の大学校]

大学名	現役	浪人	合計
防衛医科大学校		1	1
防衛大学校	4	3	7
海上保安大学校	1	1	2
大学校 総計	4	5	9

[私立大学]

大学名	現役	浪人	合計
早稲田大学	3	13	16
慶応義塾大学	1	3	4
上智大学	3	2	5
明治大学		11	11
法政大学	1	3	4
立教大学		3	3
中央大学	2	7	9
青山学院大学	3	3	6
東京理科大学	2	8	10
芝浦工業大学		1	1
武蔵工業大学	2		2
東京農業大学		1	1
日本大学	3	4	7
学習院大学	2	2	4
国士舘大学	2	2	4
東海大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
専修大学	1	1	2
帝京大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
北里大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
東邦大学	1	1	2
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
昭和大学	1	1	2
明治学院大学	1	1	2
成城大学	1	1	2
成蹊大学	1	1	2
国際医療大学	1	1	2
南山大学	1	1	2
中京大学	1	1	2
藤田保健衛生大学		2	2
// (うち医学部)	(2)	(2)	(4)
人間環境大学	1	1	2
名古屋学芸大学	1	1	2

[私立大学] 続き

大学名	現役	浪人	合計
同志社大学	8	6	14
立命館大学	2	7	9
関西大学		5	5
関西学院大学		3	3
近畿大学		1	1
京都産業大学		2	2
関西福祉大学		1	1
金沢工業大学		1	1
岡山理科大学		1	1
山口東京理科大学	3		3
西南学院大学	5	14	19
福岡大学	13	27	40
// (うち医学部)	(2)	(2)	(4)
久留米大学	1	6	7
// (うち医学部)	(2)	(2)	(4)
九州産業大学	5	1	6
九州共立大学	2		2
福岡歯科大学		1	1
福岡工業大学	5		5
九州国際大学			1
長崎総合科学大学	1		1
九州東海大学		2	2
九州保健福祉大学	1	1	2
立命館アジア大学		1	1
日本文理大学		2	2
九州看護福祉大学		1	1
私立大学 総計	72	158	230

◎本年度卒業生 (第55期) 133名
 ◎合格者に占める現役生の割合
 国公立大学 14/39→35.9%
 私立大学 72/230→31.3%
 総計 90/274→32.8%
 ◎医学部・歯学部合格者
 医学部 16名 (国公立5 私立12)
 歯学部 2名 (国公立0 私立2)

夢のあと・・・ クラブ活動試合結果

●高校バスケットボール部

新人大会中部支部予選
 1回戦 ○泰星 91-74 筑陽
 2回戦 ●泰星 53-136 糸島
 九州大会中部支部予選
 1回戦 ●泰星 32-64 筑陽
 インターハイ中部支部予選
 1回戦 ●泰星 73-83 香住丘

●高校バトミントン部

九州大会中部支部予選
 1回戦 ●泰星 1-3 福翔
 インターハイ中部支部予選
 1回戦 ●泰星 0-3 福岡

●高校バレーボール部

九州大会中部支部予選
 グループ戦を1勝してトーナメント戦へ進んだ。
 インターハイ中部支部予選
 グループ戦で惜しくも敗退。

●高校水泳部

県大会で総合6位
 (高1) 沼田俊行君が個人メドレー200m: 4位
 ・400m: 2位
 5人が6月19~20日の九州大会に出場決定!!

●高校ハンドボール部

新人大会中部支部予選
 1回戦 ○泰星 16-15 春日
 2回戦 ●泰星 10-13 玄界
 決定戦 ○泰星 23-4 筑紫中央
 新人大会福岡県予選
 1回戦 ●泰星 12-28 門司
 九州大会中部支部予選
 1回戦 ○泰星 15-11 筑紫丘
 2回戦 ○泰星 20-5 福岡工業
 3回戦 ●泰星 8-23 新宮
 *県予選出場決定
 九州大会福岡県予選
 1回戦 ●泰星 15-22 門司
 インターハイ中部支部予選
 1回戦 ●泰星 9-12 筑紫丘

●高校陸上部

読売記録会
 100m走 (高2) 小澤君 12秒5
 (高1) 足立君 12秒0
 (中2) 内田君 13秒2
 1500m走 (高2) 山下君 4分33秒
 インターハイ中部支部予選
 200m走 (高1) 足立君 24秒4
 3段跳び (高1) 足立君 11m72cm

平成16年度 泰星学園同窓会総会のお知らせ

- 日時 7月10日(土) 18時(総会) 19時(懇親会)
- 場所 博多パークホテル
住所：博多駅前4-11-18 電話：451-1151
- 会費 一般：6,000円(年会費3,000円含む)
学生：3,000円(年会費のみ)

主幹事世話人(35期生) 弓部、古賀、河村(45期生) 眞田、水田、光成(55期生) 有吉、市川、江口
副幹事世話人(36期生) 新井、渡辺、本多(46期生) 太田

〈追伸〉なお、連絡不行き届きの同窓生の方もおられると思いますので、1人でも多くの方をお誘い頂きたく存じます。

東京支部総会のご案内 泰星学園同窓会東京支部

平成16年度、第7回支部総会(懇親会)を下記の通り開催致します。毎年楽しく25~30名の出席で行っております。今年も本部より先生が来られ、思い出話などをされる予定です。是非出席をお願い致します。なお本年は学園より理事長校長の曽根先生もご出席頂ける予定です。学生諸君も多数ご出席下さい。お待ちしております。

期日：平成16年10月16日(土)
会場：秋葉原ワシントンホテル(秋葉原駅下車)
住所 千代田区神田佐久間町1-8-3 TEL 03-3255-3311
総会(懇親会)：18時~20時
会費：社会人/10,000円 学生/1,000円

★出席希望の方は
右記へご連絡
下さい。

事務局(福岡県人会登録済です。)
横浜市中区長者町5-75-1スクエア長者町322号 オーアイシステム(株)内
世話人代表 大場 優(第17期卒)
TEL 045-243-0510 FAX 045-243-0603 e-Mail ois@bcige.ocn.ne.jp
福岡県人会の各校の東京同窓会にも登録して、活動を始めるようにしています。

事務局
より

平成15年度同窓会会費納入状況

終身会費 平成15年度に終身会費を納入いただいた方々です。(32人)
ありがとうございました。【敬称略】

浦 俊雄 4	古賀 智治 44	小野 匡彦 49	平田 一平 53
矢野 孝士 6	柳澤 義和 44	江田 智一 50	円田 啓亮 53
山川 勲 9	吉田 将博 44	川久保 尚徳 51	今井 智之 54
岩室 義康 20	大竹 秀平 45	田代 雅洋 52	岩尾 恵仁 54
高山 克彦 32	田村 大吾 47	石松 哲郎 53	河野 晃輝 54
新島 三行 33	野本 和範 47	権藤 公樹 53	熊谷 和貴 54
吉川 衆陽 34	日名子 健司 47	竹崎 万恭 53	日名子 政人 54
吉田 尚史 43	徳 永 知 佳 48	西村 智和 53	藤澤 宏 亘 54

この他に、158人の方々に
年会費を納入いただきました。

【訂正事項】
14年度終身会費納入者で田中晃氏(31期)の卒業期を3期と誤記してまいりましたので訂正お知らせの上お詫び申し上げます。

同窓会会費納入のお願い

- 創立以来、卒業生も約7,000名余となりました。
- 今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者が納める会費等で運営されてまいりました。
- 「会員の皆様の一人心の力強い協力ですらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。
- 経済情勢も大変厳しい中、会員各位の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

● 終身会費/50,000円 ● 年会費/3,000円

尚、終身会費納入の方には会員証(50度数テレカ)を進呈いたします。

- ※同窓会に出席できない方は、同封の振込用紙にて振込をお願いいたします。
- ※終身会費を納入いただいた方は、年会費は必要ありません。

- ※最近、学園同窓会事務局、友人、知人等の名前を語り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学園・事務局からは直接個人宅へ電話をすることはありません。何か不明な点がありましたら事務局へご連絡下さい。